

承認/1991年3月8日
 例会日/火曜日・PM6:30
 例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号
 名古屋マリオットアソシアホテル2202号
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

会長/小野 雅之
 幹事/木下 福郎
 会報・雑誌・広報委員長/
 朝比美和子



2009-2010

WEEKLY REPORT

2009-2010年 RI会長 ジョン・ケニー

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail info@meinan-rotary.com

第880回

2009年10月13日(火) 晴 第13回

～ 職業奉仕・米山月間 ～

斉唱 手に手つないで
 出席 会員70名(出席率算入人数64名)
 出席49名 出席率76.56%
 前々回補填率100%(9月30日分)

10月の結婚記念日

2日 久米 伸治さん	6日 木下 福郎さん
10日 川辺 清次さん	13日 山本 郁矢さん
18日 森田敏二三さん	22日 伊藤 博昭さん
25日 東山 直史さん	27日 三浦 和人さん
31日 加藤 英敏さん	

会長あいさつ

会長 小野 雅之さん

朝晩は冷えて風邪をひきやすいのですが、日中は涼しく、食べ物もおいしい、良い季節になってまいりました。

土曜日に京都の松山閣本店に行ってきました。仁和寺の近くで非常に静かで穏やかな所で、夕方に近場を散策しました。その後で松山閣で京懐石をおいしくいただきました。芸子さんの芸を見たり、お座敷ゲームをしながら非常に楽しい夜を過ごしました。山の中腹にあるので、雄大な景色が広がり、四方に巡らされた山がススキの穂と調和されて良かったです。次の日は、嵐山の方を久しぶりに自分の足で散策しました。京都は観光客がとても多く、京都駅ではおみやげ屋に人がごった返していました。我々の製造業ではまだまだ業績が芳しくない一方で、このおみやげ屋の賑わいぶりに異様な感じがしましたが、お金が回るのは良いことだと思いました。



さて、来週の土曜日は家族会です。田原の角上楼でおいしい新鮮な料理と地酒をいただけるということです。お酒の銘柄がたくさんあるそうですので、高くても珍しいお酒は皆さん実費で飲んで頂いて、楽しんでもらいたと思います。帰りもフェリーで伊勢湾を1時間かけてゆったりと旅をしながらの行程ですので、充分楽しんで頂けるとと思います。親睦活動・家族委員会が精一杯の趣向を凝らして皆さんを満足させてくださると思います。

幹事報告

幹事 木下 福郎さん

1. 次回881回例会は例会変更で10月24日(土)になっております。秋の家族会です。また、10月20日(火)は中RC40周年記念の加山雄三コンサートがありまして、本日まで受け付けておりましたが丁度10名決まりましたので、これで閉め切らせていただきます。
2. クラブ計画書の44頁に慶弔規定について。
 - ① 会員のご結婚については、結婚祝い金5万円・祝電(再婚を含む)。
 - ② 会員の子の結婚については、祝電(養子を含む)。
 - ③ 会員の褒章・叙勲については、お祝い金5万円・祝電。
 - ④ 会員が1ヶ月以上入院や自宅療養された場合は、お見舞い金1万円。
 - ⑤ 会員が死亡された場合は、香典5万円・ご供花1対。
 - ⑥ 配偶者・子・親の死亡については、香典1万円・ご供花一対・枕花・弔電。

お子様のご結婚される場合は、日時・結婚式場・お名前を教えていただければ、会長名で祝電を打たさせていただきますので、遠慮無く事務局までお声をかけてください。

ニコボックス

◆ 今日の入谷直行さん、山本郁矢さんの会員卓話です。限られた時間ですが、知識人お二人のお話を楽しみにしています。

白銀 義昭さん	三浦 和人さん	新原 尚さん
伊藤 圭一さん	佐々木元彦さん	林 隆二さん
小山 慎介さん	杉山 隆秀さん	小野 雅之さん
久米 伸治さん	川辺 清次さん	山本 誠一さん
細井 俊男さん	田中 省三さん	川村 繁生さん
野々村憲吾さん	児島 徳和さん	犬飼りさ枝さん
江村 雅夫さん	浅井 浩さん	白藤 憲雄さん
吉木 邦男さん	朝比美和子さん	田中 一雄さん
安藤 修さん	黒田 康正さん	鈴井 一博さん
榊原 和美さん	三島多恵子さん	宮崎 良一さん
林 正人さん	中西 芳子さん	木下 福郎さん
東山 直史さん	鈴木 享さん	山崎 淳さん
伊藤 博昭さん	大橋さなえさん	本多 利郎さん
生野 房江さん	有川 英敏さん	宮澤 伸光さん
武藤 正行さん		

- ◆ 先日開催された恒例の4RC親睦ゴルフコンペで、我、名南RCが団体優勝しました。又、個人戦でも児島さんが白組で見事優勝されました。おめでとうございます。

山本 誠一さん・杉山 隆秀さん・鈴木 一博さん

- ◆ 先日の4RC親睦ゴルフコンペ、ハンディキャップに恵まれ優勝させて頂きました。クラブ対抗戦も名南RC優勝でした。ありがとうございました。

児島 徳和さん

- ◆ ハンディキャップが1つ上がって「6」になりました。

入谷 直行さん

- ◆ 名古屋市から“敬老手帳”が届きました。いよいよです。アンチ・エイジングではなく、エンジョイ・エイジングで行きます。よろしく願います。合掌。

中村 勝さん

本日合計 56,000円 累計 718,000円

委員会報告

■米山記念奨学委員会 委員長 林 正人さん

今月は米山月間になっておりまして、今日も寄付金のお願いを入れさせて頂いております。もちろん強制ではございませんが、できれば寄付をお願いしたいということがございます。

ご承知のように米山の寄付というのは、普通寄付金と特別寄付金に分かれております。普通寄付金はクラブでの寄付、特別寄付金は個人での寄付ですが、ピーク時は寄付金の合計が奨学会全体で1年間に20億円くらいあったのですが、直近の08年では15億円を割り、ピーク時の70%に減っております。従いまして、招聘する奨学生の数もピーク時は1000名を超えておりましたが、今では800人強となっておりますので、ご協力をよろしく願います。

■親睦活動・家族委員会 山崎 淳さん

秋の家族会についてご連絡させて頂きます。帰路ですが、非常に渋滞するという指摘がありましたので、伊良湖から師崎までフェリーで行き、それから陸路を帰るように変更させていただきます。急な変更で申し訳ございません。

同好会報告

■ハイキング同好会 榊原 和美さん

数年前まで活動しておりましたハイキング同好会を、また復活させようという話が出ました。そこで、今月31日(土)に活動を再開したいと思っております。場所は東山一万歩コース、距離で約6.2km、平坦は無く上ったり下りたりの道です。2時間から2時間半あれば歩けると思っています。その後、末盛の小久保という料理屋で第1回の懇親会と共に、今後の進め方について話し合いたいと思っておりますので、できるだけたくさんの方にお集まり頂きたいと思っております。よろしく願います。

会員卓話

■入谷 直行さん

私の仕事は、理美容業界の仕事が全体の7~8割で、主に髪用の化粧品の製造を行っています。理美容業界というのは大変小さな業界で、市場は総売上が理美容併せて2兆3000億くらいです。小さな業界ですので、比較的景気の波をまともに被らないという所もあります。最近の傾向では、床屋は完全に衰退産業で後継者が居ません。街の床屋はどんどん姿を消しています。以前ピーク時では11~12万件ありましたが、今では7万件くらいです。最近1800円等の安売り店が増えていますので、トータルでは件数の減少に歯止めがかかっていますが、内容としてはますます衰退するということです。



それに比べて、美容室は出来過ぎくらい出ています。昔は美容師というと女性の職業でしたから、ある年齢になるとリタイアしていき、お店の数はそれほど増えなかったのです。しかし、最近は男性が美容師になるので、ある程度の年齢になるとやはり店を持ちたいという話になって、出店というの是一向に減りませんので、22万件強くらいあります。22万件というのは結構な数で、コンビニの数は5万5000件くらい、信号機の本数が19万件くらいだそうですから、美容室は完全にオーバーストア現象で、大多数がなかなか苦しいというような状況です。

私の会社は、父親が創業しまして来年でちょうど60周年ですので、色々な行事をする予定です。一つはここにおられる細井さんと同じ瑞浪の工業団地に新しい工場を建てようとしております。

次に趣味の話ですが、現代美術からスタートし、最近は油絵や彫刻等も購入をしている状況です。画商から買うケースとオークションで買うケースがありまして、おもしろいのはやはりオークションです。国内で素人が参加できる大きいものに、毎日オークションとシンワオークションというのがあります。絵画・彫刻・ワイン・宝石・お茶道具など多岐に渡ります。オークションの落札価格に手数料を加えたものが、我々が思うその時の相場として、オークションの落札価格がプライスリーダーになります。ですから例えばデパートが設定している値段はとんでもなく高く、半値八掛けにしてもまだ高いというようなケースもあつたりします。物次第ですので、デパートが絶対にいけないということはありませんし、オークションは競る人がいるととんでもない値段で落としてしまうことも希にあります。

海外へ行きますと、クリスティーズとサザビーというのが2大オークションハウスです。ここ最近で話題になったオークションが2つありまして、1つは2008年の3月に運慶の大日如来像というのが出てきました。代理人は三越で購入者は真如苑という宗教法人でした。これが落札見積価格の数倍くらいに跳ね上がって、手数料込みで14億円くらいでした。もともとは外資系のサラリーマンが持ち主で、最初は文化庁が4億円で買うと提示をしていましたがこれを蹴り、文化財指定も指定されると海外へ持ち出しができないのでそれも蹴って、クリスティーズに出したところとんでもない金額がつきました。今の

第 882 回例会 (10月27日) のご案内

外部卓話 チャン・ティ・ハー・ニーさん

持ち主は確かに真如苑なのですが、実際は東京国立博物館が寄託というような格好でなかなか持ち主には返さないというような形になっているようです。真如苑というのは新興宗教の一大勢力でして、立川に本部があり、日産の工場跡地を700億円で買ったり、最近も半蔵門のダイヤモンドホテルも買ってそこに何か施設を作るそうです。宗教法人は税金がかりませんのでやりたい放題な感じがしております。

もう1つは今年の2月にパリでありましたイヴ・サンローランのコレクションで、総額470億円くらいいきまして個人コレクションでは最高額でした。その中に清朝時代の乾隆帝が北京の郊外に円明園という夏の別荘を造り、そこへ時刻になると口から水が流れるという十二支の噴水時計を造りました。しかし、アヘン戦争の時にイギリス軍が大略奪をしてこれを全部持って行きました。それが散逸して、イヴ・サンローランのコレクションの中にネズミとウサギの2点がありました。中国政府はオークションの差し止めの訴訟を起こしましたが、却下されてオークションはそのまま行われました。結局最終的には中国人が落札しました。ところが落札したけれどお金を払わないと言い始めまして、結局これは流出したものを取り返すという財団の組織の人間でした。そのため作品は次点の人のところへいつているのではないかとされておりまして。この十二支のブロンズは2000年にも3点出てきて、これは中国政府が買い取りました。ですから今中国国内に3点と、別に2点。そして2点がイヴ・サンローランで、残り5点がまだ所在不明ということですよ。

実際、ヨーロッパの美術品は略奪そのものでして、ルーブルや大英博物館へ行きまして、略奪品ばかりです。しかし、最近ではそれを元の所へ返すというような動きが少々でてきてるようです。

■山本 郁矢さん

今日はちょうど私の結婚記念日として、変な縁で会員卓話というようなことです。結婚式は35年前、場所はキャッスルで、セメントメーカーの専務に仲人をしてもらいました。私はセメントメーカーと非常に縁が深く、この地域で特約販売店というようなことで業を成しております。そういうので、今日はセメントの話をさせていただきます。

ご存じの通り、「灰砂」と書いて「セメント」と読みます。灰という字を使った仲間が関西に多くいます。また岐阜県では亀のつく業者が我々の仲間でございます。セメントは、1906年、明治29年頃日本で生産が始まったようです。セメントの原材料は大部分が石灰石で、これを使って重油や石炭で焼いて粉にしたものがセメントの元です。

この辺りですと、皆さんがゴルフでお出かけになる藤原岳を切り崩しているのが太平洋セメントで、ここでセメントが生産されています。また、伊吹山も石灰石の山ですのでこれを切り崩してセメントを生産しておりました。これは大阪セメントという会社がやっておりました。昔は私が大阪セメントの特約販売店でした。大阪セメントは合併して今は住友



セメントといます。伊吹山はこちら側から見るとあまり切り崩しの状況は分かりませんが、滋賀県側から見ると、いつ山が無くなるかのような思いでした。私は伊吹山の一番頂上までメーカーに乗せていってもらって見たのですが、とんでもないトンネルがいっぱい掘ってありまして、思いもかけぬ大規模な切り出しでした。また、秋芳洞も石灰石の山ですので、秋芳山というのも石灰石を取り出しております。日本の山のほとんどが石灰石でできておりますので、輸入をしなくても日本の材料でセメントができます。輸入する物としては、燃料の重油と石炭です。

以前は9社くらいのセメントメーカーが名古屋にセメントを持ってきていましたが、今は4社になり、合併等もいっぱいおきました。また、以前は重油や石炭を燃料にしていたのですが、今は廃棄物で燃焼させてセメントができています。廃タイヤや廃プラスチックを燃料源にしてセメントは作られています。この時代にマッチしている廃棄物の有効利用ということを実際に多くの会社がやっております。

皆さんはセメントというと袋に入ったものを想像されると思います。セメントは非常に水に弱いので雨が降っても固まらないように、中にポリエチレンフィルムが何層にも入っている4Pと呼ばれる袋セメントとがあります。また、タンクのまま流通させるバラセメントがあります。生コン会社はセメントの7割くらいをそこで使いますので、バラのまま生コン工場に搬送して、生コン工場でそのセメントと砂利と砂、それに水を混ぜて各建築現場、建設現場に直接持っていくというようなことです。私も生コン工場を経営しておりました、ここのホテルも私どもの生コンを使って頂いた次第でございます。戦後の昭和24年、東京墨田区の業平橋に日本で最初の生コン工場ができました。その他、コンクリート製品にセメントは使われて流通しております。

余談ですが、前総理大臣の麻生さんは九州の麻生セメントという会社の社長をしていました。

セメントは、ピーク時には9000万トンくらい生産されていましたが、今は半減しまして4500万トンです。非常に残念ながらあまり芳しくない業界です。しかしながら家業ですので精一杯がんばっていかうと思っております。